

お祝いのごことば

はじめに。

一月一日、金沢市を震度5強の地震が襲いました。

今、被災地には全国からたくさんの方が入り、懸命に救助活動を続けられ、徐々に復旧しつつありますが、今はただ、平穏な日々が一日も早く取り戻せるよう願うばかりです。

皆さんと一緒に中学生の方で避難生活を余儀なくされている人もいます。皆さん、この地震で困った方がいたら、いつでもいい、どこでもいい、どんな形でもいい、力になってあげてください。

さて、このような中、立志式を開催することができました。開催していただきました関係者の皆様に、まずは厚く御礼と感謝を申し上げます。

「立志」とは、文字どおり「志を立てる」ことです。すでに志を持っている人も、またそうでない人も、きょうの日を契機とし、これまでの自らの来し方（こしかた）を振り返り、これからのことを考える機会にしてください。

そして、立志の日は、これまで温かく見守っていただいたご両親、ご家族はもちろん、先生方、地域の方々への感謝の気持ちを表す機会でもあります。どうか感謝の言葉をかけてみてください。

きょうは、一つに被災者の方に寄り添っていただきたいこと、二つにこの立志式を機に将来のことを考えてほしいこと、そしてこれまで皆さんを支えてくれた周りの人たちに感謝すること、この三つのことをお話しさせていただきました。

本日、立志式を迎えられた二年生の皆さんに改めてお祝い申し上げ、ごあいさついたします。

令和六年 月 日

金沢市子ども会連合会

会長 縄 寛 敏（なわ ひろとし）